

HiVE テーブル TAシリーズ

取扱・組立説明書

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、未永くご愛用いただけますよう、お願いいたします。お読みになったあとは大切に保管してください。



警告

- 廃棄するときは専門業者にお任せするか、購入店へご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。



注意

- 本来の用途以外では使用しないでください。ケガをすることがあります。
- 火のそばに近づけて使用しないでください。火災になることがあります。
- 直射日光、熱の当たる場所、暖房器具の近くでは使用しないでください。また、湿気、乾燥の著しい所も避けてください。変色や変形することがあります。
- この製品は屋内用です。屋外では使用しないでください。サビの原因になります。
- 天板に腰掛けたり立ち上らないでください。転倒してケガをすることがあります。
- 移動する際は2人以上で持ち上げて移動してください。引きすると破損の原因になります。
- 段差がある床面で落下や衝撃を加えたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- アジャスターは調整範囲（10mm）以内であることを確認（点検）の上、天板表面を水平にして使用してください。変形、破損の原因になります。
- 天板の上にトータルで最大積載質量200kg（等分布）以上となるものを乗せないでください。変形、破損及び落下してケガをすることがあります。
- ボルトが緩んだまま使用しないでください。本体が壊れてケガをすることがあります。
- 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてケガをすることがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損してケガをすることがあります。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、死亡または重傷を負う可能性があります。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、傷害または物的傷害が発生する可能性があります。

健やかな空気質の確保のために換気励行のお願い

1. 製品購入時の注意事項

購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通気を十分に行うように心掛けてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

2. 温度や湿度の変化による換気励行

室内が著しく高温多湿になる場合（温度28℃、相対湿度50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

品質表示

MADE IN JAPAN

品 名	品 番（テーブル幅）	寸 法（単位：mm）				質 量 （単位：kg）
		天板高さ	総 幅	総奥行	総高さ	
ハイ フレーム スタンド タイプ HIGH FRAME STAND TYPE	TAHS20（W2000）	1000	2077	1200	2000	103
	TAHS24（W2400）	1000	2477	1200	2000	117
ハイ フレーム ノーマル タイプ HIGH FRAME NORMAL TYPE	TAHN20（W2000）	720	2077	1200	2000	103
	TAHN24（W2400）	720	2477	1200	2000	117
ロウ フレーム タイプ LOW FRAME TYPE	TAL20（W2000）	720	2077	1200	976	88
	TAL24（W2400）	720	2477	1200	976	100
構 造 部 材						
天 板	24mmメラミン樹脂化粧板 芯材：パーティクルボード エッジ：ABS樹脂					
フレーム	鋼板・鋼管溶接構造体、アジャスター付 Φ100単輪ゴムキャスター					

■製品に関するお問い合わせは、ご購入店、または下記にお願いいたします。

藤沢工業株式会社 JOIFA432

本社：岐阜市日野南 7-1-7
東京：東京都中央区八丁堀 2-20-1 藤和八丁堀ビル4F
静岡：静岡県藤枝市前島 2丁目28番17
大阪：大阪府中央区安堂寺町 2-2-11 NTビル7F
広島：広島市西区東観音町17番18号 同ビル2階201号
九州：福岡市博多区山王 1-16-26 筑紫センタービル205

TEL (058) 247-3311
TEL (03) 3552-8824
TEL (054) 634-2102
TEL (06) 6761-5511
TEL (082) 291-9725
TEL (092) 433-5599

お手入れ方法

通常は柔らかな布で乾拭きしてください。
汚れた場合には、薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後は固く絞った布で乾いた布の順で拭き、洗剤分と水分を完全に取り除いてください。

※ シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉類は絶対に使用しないでください。

保証期間

目的以外の使用、取扱い上の不注意、乱暴な使用による故障などを除き、1日8時間程度の通常の使用状態における本製品の保証期間

①＝1年、②＝2年、③＝3年

①外観・表面仕上げ（塗装及び樹脂部品の変色・褪色、張地の摩耗など）

②可動部（スライド機構、昇降機能などの故障）

③主体構造体の故障

※消耗品は対象外

部材・部品一覧表

●組立前に部材・部品をご確認ください。

①天板：2枚 W2400用（1171×1200） 	②天板：2枚 W2000用（971×1200） 	③ハイアジャスター脚：1本 （アジャスター付） 	④ハイキャスター脚：1本 （キャスター取付用）
⑤ロウアジャスター脚：1本 （アジャスター付） 	⑥ロウキャスター脚：1本 （キャスター付） 	⑦下部ビーム：1本 （W2400用） 	⑧下部ビーム：1本 （W2000用）
⑨甲板受けビーム：2本 （W2400用） 	⑩甲板受けビーム：2本 （W2000用） 	⑪ハイ上部ビーム：1本 （W2400用） 	⑫ハイ上部ビーム：1本 （W2000用）
⑬ロウ上部ビーム：1本 （W2400用） 	⑭ロウ上部ビーム：1本 （W2000用） 	⑮トップカバー：2個 （W2400用） 	⑯トップカバー：2個 （W2000用）
⑰フェルトシール：8枚 （トップカバー用） 	⑱キャスター：2個 	⑲プレース：2本 	⑳プレース金具：2枚
㉑固定ネジA：ハイフレーム16本 M8×20 ロウフレーム8本 	㉒ワッシャー：ハイフレーム16枚 M8 ロウフレーム8枚 	㉓固定ネジB：ハイフレーム16本 M6×80 ロウフレーム12本 	㉔固定ネジC：ハイフレーム16本 M6×15 ロウフレーム24本
㉕袋ナット：4個 M6 	㉖目隠しシール：8枚 	㉗六角レンチ：1本 	㉘スパナA：1本 （キャスター固定用）
㉙スパナB：1本 （天板連結金具・袋ナット用） 	㉚天板連結金具：3個 	㉛ワッシャー：ハイフレーム16枚 M6 ロウフレーム12枚 	

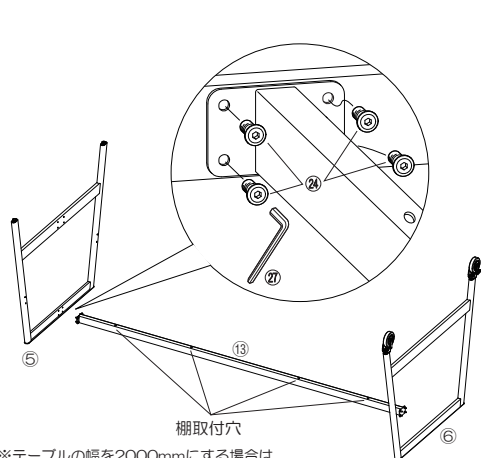
組立方法

- 組立の際は手を保護するために、軍手やゴム手袋を着用していただくようお願いいたします。
- 製品に汚れ・傷などがつかないように保護してください。
- 組立は2人以上で行ってください。

ロウフレームの組立

手順L1

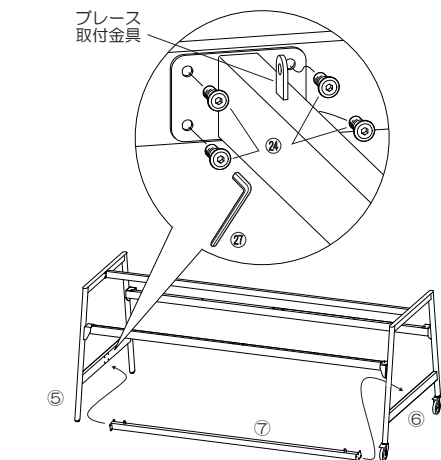
テーブルの幅を2400mmにする場合は、⑤ロウアジャスター脚を平らな面に逆さにして置き、⑬ロウ上部ビームの角パイプにある棚取付穴が上向きになるように置き、⑬ロウ上部ビームの穴と⑤ロウアジャスター脚の穴を合わせ、②固定ネジCを差し込み、⑦六角レンチで仮締めしてください。⑥ロウキャスター脚側も同様に仮締めしてください。



※テーブルの幅を2000mmにする場合は
⑭ロウ上部ビームをご使用してください。

手順L3

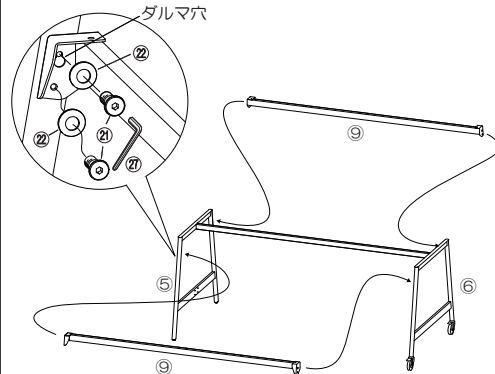
⑦下部ビームのブレース取付金具を上にして、⑤ロウアジャスター脚の穴と⑦下部ビームの穴を合わせ、②固定ネジCを差し込み、⑦六角レンチで仮締めしてください。その後、⑥ロウキャスター脚側も同様に仮締めしてください。



※テーブルの幅を2000mmにする場合は
⑧下部ビームをご使用してください。

手順L2

手順L1で組んだフレームを起し、⑤ロウアジャスター脚の穴と⑨甲板受けビームのダルマ穴を合わせ、②ワッシャーを通して②固定ネジAを差し込み、⑦六角レンチで仮締めしてください。その後ダルマ穴の下にある丸穴を合わせ、②ワッシャーを通して②固定ネジAを差し込み、⑦六角レンチで仮締めしてください。⑥ロウキャスター脚の穴も同様に仮締めしてください。

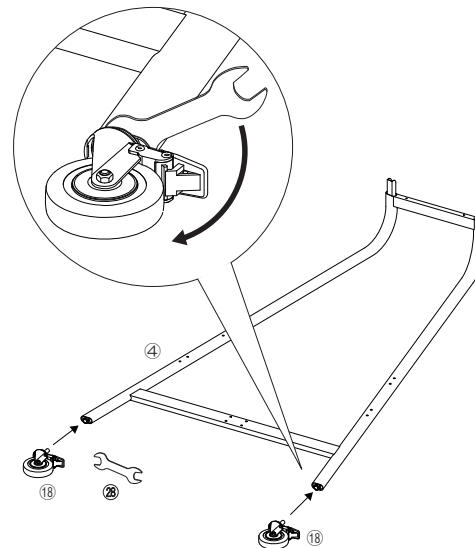


※テーブルの幅を2000mmにする場合は
⑭甲板受けビームをご使用してください。

ハイフレームの組立

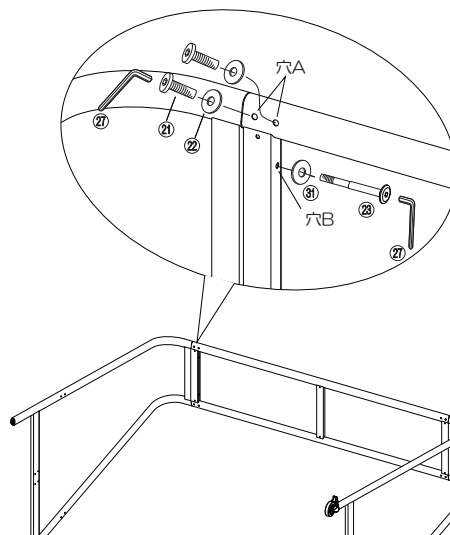
手順H1

④ハイキャスター脚を平らな面に置き、⑬キャスターを④ハイキャスター脚の取付穴に差し込んで仮締めし、②スパナAを使って本締めしてください。



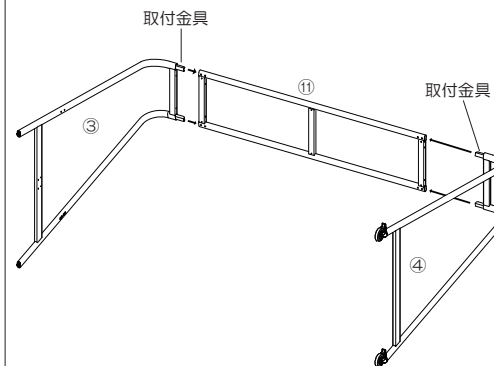
手順H3

手順H2で合わせた穴Aに②ワッシャーを通して②固定ネジAを差し込み、⑦六角レンチで仮締めしてください。別の合わせた穴Bにも③ワッシャーを通して③固定ネジBを差し込み、⑦六角レンチで仮締めしてください。他の3ヶ所も同様に穴Aと穴Bを全て仮締めしたら、全て本締めしてください。



手順H2

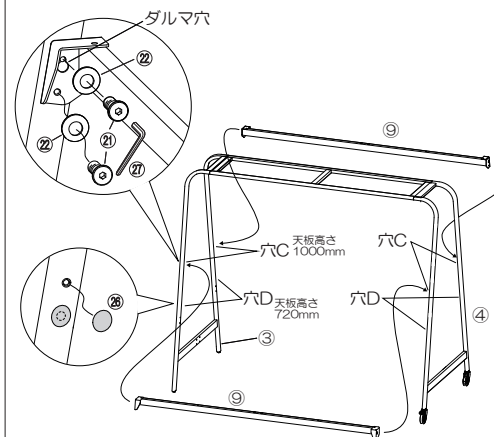
手順H1で組んだ④ハイキャスター脚を横に起こし、テーブルの幅を2400mmにする場合は⑪ハイ上部ビームの取付穴に④ハイキャスター脚の取付金具を差し込み、穴位置を合わせてください。さらに⑪ハイ上部ビームの反対の取付穴に③ハイアジャスター脚を差し込み、穴位置を合わせてください。



※テーブルの幅を2000mmにする場合は
⑫ハイ上部ビームをご使用してください。

手順H4

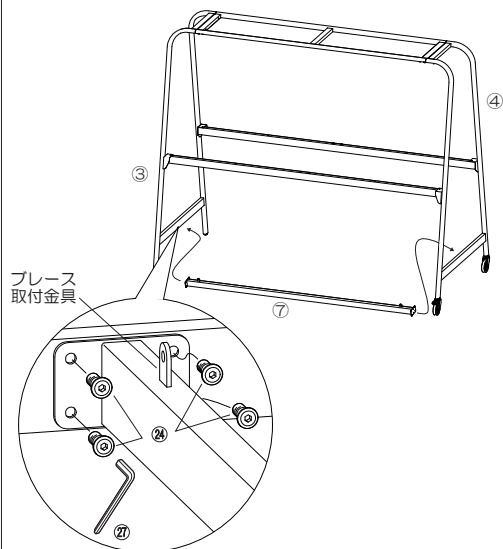
手順H3で組んだフレームを起し、天板高さ1000mmにする場合は③ハイアジャスター脚の穴Cと⑨甲板受けビームのダルマ穴を合わせ、②ワッシャーを通して②固定ネジAを差し込み、⑦六角レンチで仮締めしてください。その後にダルマ穴の下にある丸穴Cを合わせ、②ワッシャーを通して②固定ネジAを差し込み、⑦六角レンチで仮締めしてください。④ハイキャスター脚側も同様に仮締めしてください。天板高さ720mmにする場合は、同様の固定で穴Dに仮締めしてください。⑨甲板受けビームを組み付けなかった穴には②目隠しシールを貼ってください。



※テーブルの幅を2000mmにする場合は
⑭甲板受けビームをご使用してください。

手順H5

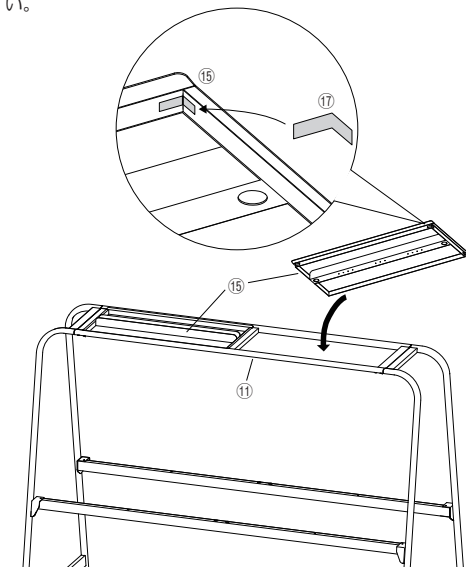
⑦下部ビームのブレース取付金具を上にして、③ハイアジャスター脚の穴と⑦下部ビームの穴を合わせ、②④固定ネジCを差し込み、②⑦六角レンチで仮締めしてください。その後、④ハイキャスター脚側も同様に仮締めしてください。



※テーブルの幅を2000mmにする場合は
⑧下部ビームをご使用してください。

手順H6

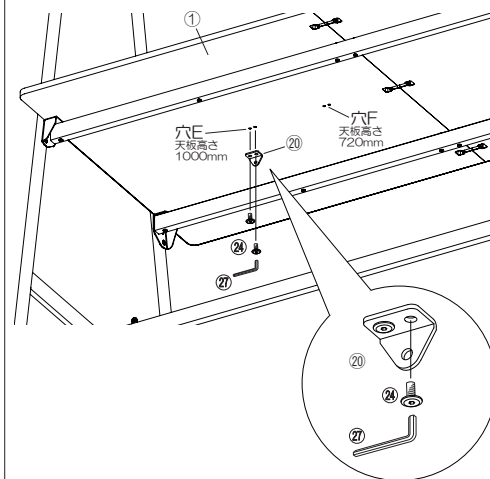
⑦フェルトシールを⑮トップカバーの各角部を保護するように4ヶ所に貼ります。その後、**手順H5**で組んだハイフレームの⑪①ハイ上部ビームに上から乗せるように設置してください。



※テーブルの幅を2000mmにする場合は
⑮トップカバーをご使用してください。

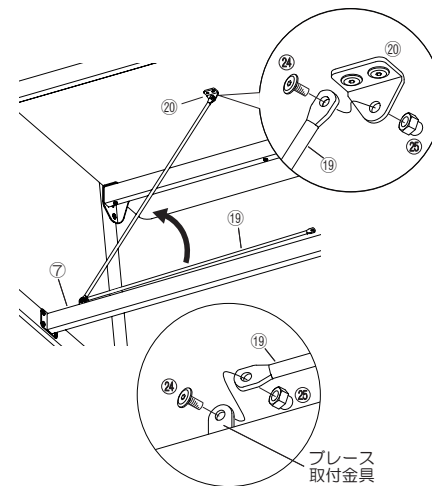
手順T3

天板高さ1000mmの場合は①天板の裏面にある穴Eと②⑩ブレース金具の穴を合わせ、②④固定ネジCを差し込み、②⑦六角レンチで仮締めしてください。天板高さ720mmの場合は穴Fと②⑩ブレース金具の穴を合わせて仮締めしてください。反対側の①天板にも同様に②⑩ブレース金具を仮締めしてください。



手順T4

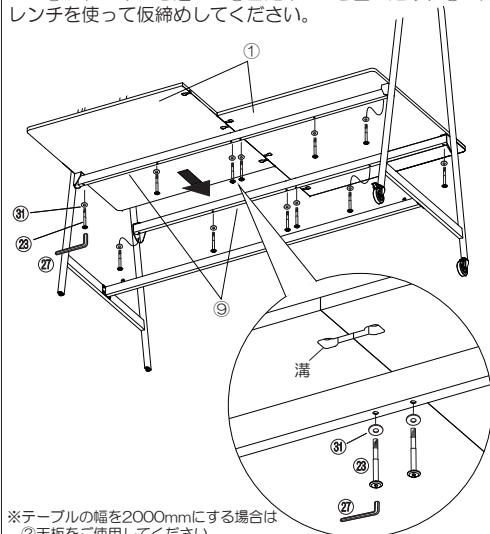
⑩ブレースを⑦下部ビームの上に乗せるように置き、ブレース取付金具の穴と⑩ブレースの穴を合わせ、②④固定ネジCを差し込み、反対側から②④袋ナットを仮締めしてください。その後、⑩ブレースを持ち上げ、②⑩ブレース金具の穴と⑩ブレースの穴を合わせ、同様に②④固定ネジCと②④袋ナットを仮締めしてください。反対側の①天板にも同様に⑩ブレースを仮締めしてください。



天板の組付（ロウフレーム・ハイフレーム共通）

手順T1

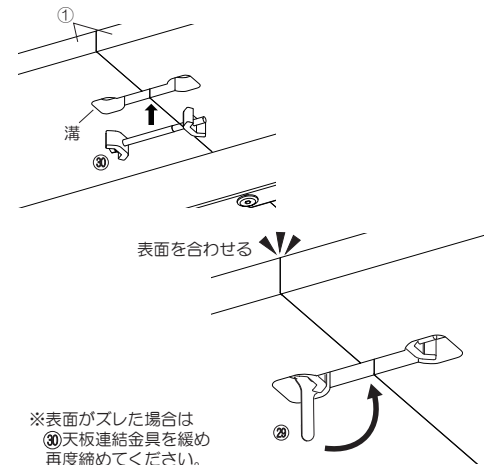
テーブルの幅を2400mmにする場合は、2枚の①天板の裏面にある3ヶ所の溝を向かい合わせにして、⑨甲板ビームの上に寄せ、穴位置を合わせてください。合わせた12ヶ所の穴に⑩⑪ワッシャーを通して⑩⑪固定ネジBを差し込み、②⑦六角レンチを使って仮締めしてください。



※テーブルの幅を2000mmにする場合は
②天板をご使用してください。

手順T2

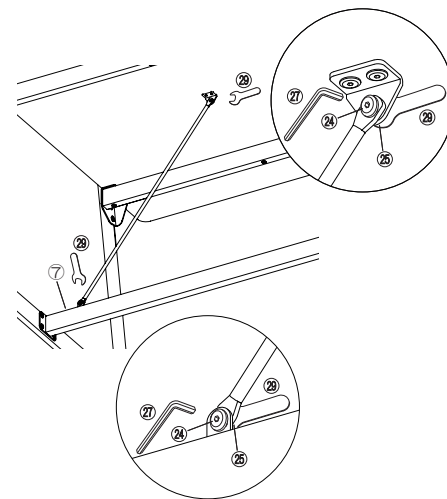
手順T1で組んだ①天板の溝に⑩⑪天板連結金具を入れ、落ちないように手で押さえながら、⑩⑪天板連結金具の六角部に⑩⑪スパンナBを差し込み、2枚の①天板の表面が同一面になるように合わせながら、下記のように⑩⑪天板連結金具の六角部を矢印の方向に回して本締めしてください。その後、①天板を仮締めしていた12ヶ所の⑩⑪固定ネジBを全て本締めしてください。



※表面がズレた場合は
⑩⑪天板連結金具を緩め
再度締めてください。

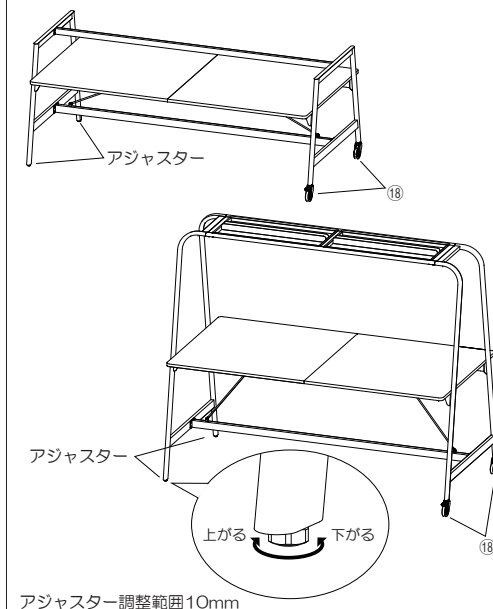
手順T5

手順T4で組んだ⑩袋ナットを⑩⑪スパンナBで固定し、⑩⑪固定ネジCの六角穴に⑩⑪六角レンチを差し込んで本締めしてください。他の3ヶ所も同様に⑩⑪固定ネジCと⑩⑪袋ナットを本締めしてください。その後、テーブルの仮締めしていたネジ全てを⑩⑪六角レンチで本締めしてください。



手順T6

全て本締めしたら設置する場所へ移動し、アジャスターと⑩⑪キャスターが床面に設置していることを確認してください。アジャスターが浮いていた場合はアジャスターを回して調整してください。



アジャスター調整範囲10mm